

令和4年度 小中学生作文コンクール

テーマ「感謝と成長のエピソード」

～支えあいの実体験を通して感じた思い～

上尾市社会福祉協議会 実施要領

1 趣旨

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、子どもたちが普段の暮らしの中で「地域のつながり」を実感し、感動をおぼえた体験から、地域の方や友達などと「ふれあうことの楽しさ」「共に生きる幸せ、喜び」について考える機会とするとともに、思いやりの心を育み、人とのつながりを大切にし、支え合いながら暮らしでいける社会の実現を目指すことを目的として実施するものです。

また、市内小中学生の応募作品を多く表彰するため、上尾市社会福祉協議会(以下「上尾市社協」)が表彰を実施します。

※応募作品は、上尾市社協の作文コンクールの応募作品となります。

※作文コンクールの選考は、上尾市社協で審査基準を設けております。

2 実施主体

- (1) 主催 上尾市社会福祉協議会
- (2) 後援 上尾市 上尾市教育委員会

3 概要

(1) 応募資格

上尾市内の小・中学校に在学する児童生徒小学4年生～中学3年生

(2) 応募区分

- ① 小学生の部 4年生～6年生
- ② 中学生の部 1年生～3年生

(3) 作文の内容

テーマ「感謝と成長のエピソード」

～支えあいの実体験を通して感じた思い～

普段の暮らしの中での家族、友人、地域の方などとのつながりや支え合いの実体験を通して感じたことを述べるとともに、今後どう暮らしていきたいか、考えをお書きください。(「ありがとうを感じた」「絆を実感した」「大切だと思った」「変わろうと思った」「これからは〇〇するようになりたい」など)

<エピソード例>

- ・スポーツや趣味の活動を通じた体験
- ・ボランティアや人助けをしたエピソード
- ・地域における様々な体験を通じた気づき
- ・ご近所同士での支え合い体験
- ・夏休みボランティア体験
- ・学校における福祉体験をとおして感じたこと
- ・地域の老人ホーム、障害者施設、保育所等の方との交流

応募方法

- ① 用紙は、400字詰め原稿用紙を使用してください。(鉛筆2B以上)
- ② 文字数は、小学生の部800字以内、中学生の部1,200字以内
- ③ 原稿用紙には、次の内容で必ず記入してください。

- 1) 1行目に 「題名」
- 2) 2行目に 学校名・学年
- 3) 3行目に 氏名

※学校名・学年・氏名の部分は文字数に含みません。

(4) 応募先

応募作品は、在籍する小学校または中学校に提出してください。

(5) 応募の取りまとめ

応募作品は、学校単位で取りまとめてください。

取りまとめた作品には、所定の応募票及び応募者名簿に必要事項を記入したうえで、問い合わせ先に持参又は郵送にて応募ください。

4 応募締切

令和4年8月31日(水) 消印有効

5 上尾市社協表彰(予定)

| | | |
|------|--------------|-----------------|
| 最優秀賞 | 小学生の部、中学生の部 | 各部1点 |
| 特別賞 | 上尾市長賞 | 各部1点 |
| | 上尾市教育委員会教育長賞 | 各部1点 |
| | 審査員特別賞 | 若干名(受賞該当者の有無あり) |
| 優秀賞 | 若干名 | |

6 参加賞

応募者全員に学校を通して、お渡しします。

7 表彰式・発表

令和5年2月4日（土） 上尾市文化センター 大ホール （予定）

第32回地域福祉を考える集い

※表彰式・発表については、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、変更または中止になる場合があります。

8 その他

- ・全応募作品は、上尾市社協作文コンクールの応募となります。そのため、実施要領をご参照ください。
- ・表彰作品は、上尾市社協のホームページ等に掲載するとともに、市民への福祉教育啓発の資料等として活用させていただきます。
- ・記載いただいた個人情報、本事業に関する以外には使用いたしません。
- ・作品の使用に関する権利は本会に属することをご了承ください。
- ・応募作品は未発表のものに限ります。
- ・応募作品は返却いたしません。
- ・上尾市社協ホームページでも作品の募集を行います。

9 問合せ先

社会福祉法人上尾市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティア係

〒362-0011

上尾市大字平塚724番地（上尾市総合福祉センター内）

電話：048-773-7155

FAX：048-772-8647